

伝統文化を体験 ～備前焼の出前授業～

7月7日(火)、本校に4名の備前焼作家の皆様を講師としてお招きし、1年生で備前焼の出前授業を実施しました。

2校時は、学年生徒が体育館に集まり、作家の皆様によるデモンストレーションを見学しました。職人の手によって、粘土がみるみるうちにコップやとっくり、大皿へと形を変えていく様子に、生徒たちは興味津々。実演中には、「粘土を練ることで中の空気を抜くこと」「その練り方が菊の花びらに似ていることから菊練りと呼ばれること」、そして「ろくろを回す前に粘土の密度を均一にするため、土ごろしという作業を3回ほど行うこと」など、プロの技について詳しく解説していただきました。

3校時は、いよいよ生徒たちが各自で作品作りに挑戦する時間です。一人ひとりが熱心に粘土と向き合い、世界に一つだけのオリジナルペン立てを制作しました。

今回制作した作品は、このあと窯でじっくりと焼かれ、10月ごろに完成する予定です。今から焼き上がりの日が待ち遠しくてたまりません。

地元の伝統文化である備前焼に直に触れ、地域の素晴らしさを改めて体感できる大変貴重な時間となりました。お忙しい中、温かくご指導くださった作家の皆様、本当にありがとうございました。

